



農林水産
分野

アグリセンシングを活用した山葵栽培技術の研究開発

施設栽培（ハウス）と高度なセンシング技術を活用した葉山葵栽培の研究開発を実施し、相馬市及び周辺地域での、葉山葵生産の復活と特産品化の推進に寄与する

現状背景

- かつて畑山葵の主な産地の一つであった福島県だが、震災を機に栽培面積が1,792aから106aへ激減する等、栽培環境に影響が出ている
- 福島県では、東日本大震災により大きな影響を受けた農業の復興のため、風評等に屈しない強い農業経営体の育成を図っている

開発目標

- 安定した質、量の山葵の収穫を可能にするセンシング技術を用いた栽培システムを開発する
- 山葵の通年栽培を可能にする促成栽培、種子保存技術の確立に向けた栽培試験を実施する

先進性

- 日射量や室温に応じ、供給する水分量を調整する灌漑システム
- 個別ヘッドで山葵の栽培を行えるため、一般的な山葵の水耕栽培と異なり、病気の蔓延リスクが低い

事業化目標

- 栽培システムのライセンス販売を行う
- 栽培システムを用い、自社で栽培した山葵をレストランチェーンや食品加工企業等へ販売していく

事業者概要

《事業者名》アグリ・コア株式会社 《事業内容》微生物とITを駆使した新たな農業の実現のため、特殊肥料・培地や施設園芸用環境制御システムの販売を行う 《創業》2007年4月 《住所》福島県相馬市柚木字一ノ坪115-1 《HP》<http://agricore.co.jp/> 《問合せ先》0244-26-9844



促成栽培を可能にする栽培プラント



環境制御システム